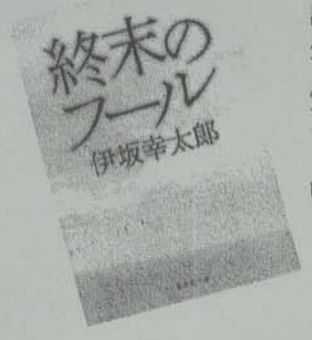
2009(平成21)年9月発行
通算13号
～発行～ 福生市立中央図書館

おススメ本コーナー

今号では十冊をご紹介します！いずれも市内の図書館で所蔵しています。

終末のフール

伊坂幸太郎／著
集英社文庫



「小惑星の衝突により八年後に人類は滅亡する」という予告があってから五年後、つまり人類滅亡まであと三年となった世界での仙台を舞台に、人々がどう暮らしているかを描いた短編集です。

五年もたっていると人は皆落ち着いていて、純粋に自分の死を見つめています。そんなにシリアス感も無い、ゆったりとした雰囲気で人類滅亡の危機を描いている作品なので、自然と「自分だったらどうしているだろう」と考えさせられました。

沈んだ気分にならずに自分の死を考えられるので、気軽に読んでみて下さい。

たのしいムーミン一家

トーベ・ヤンソン／作・絵
講談社青い鳥文庫

だれもが知っているキャラクター『ムーミン』。あなたは、この物語を「ただの童話」、そして「ムーミンをカバ」だと思っていませんか？

不思議な妖精ムーミンと、その仲間たちが繰り広げる人生の不安と希望をえがいたファンタジーの三作目。

中学生・高校生から大人の方々におすすめです。

青空感傷ツアー

柴崎友香／著
河出書房新社

本との出会いは、どのように転がるか本当に分らないものです。私がこの本と出会ったキッカケは登場人物の「音生」を「音大生」の略だと勘違いしたところから始まります。

彼氏と別れてしまった音生と仕事をやめてしまった芽衣。二人のおかしな旅行のお話です。映画『きょうのできごと』の原作でもあるので興味のある人はぜひ読んでみて下さい。

白狐魔記　源平の風

斎藤　洋／作
偕成社

このシリーズは自分が小学生の時（だいたい五、六年前に）大好きになった本です。

白駒山の仙人の弟子となり人に化ける術を教わった狐が、日本の歴史の中でも有名な人々や事件と関わっていく物語で、小学生向けの簡単な文章で作られていながら、「人はなぜ殺しあうのか」という深い疑問を狐は探し求めています。

全四巻構成で、源平の戦いから戦国の世までの人々が描かれています。

今の小学生に是非とも勧めたい一冊です。

飛べ！ペガスス坂本竜馬

古川薫／著
小峰書店

この本は時代を動かした人々の事が書いてあるシリーズのひとつです。坂本竜馬は薩摩藩と長州藩に薩長同盟させたり海援隊を結成するなど様々な活躍をしてきました。竜馬の様々な活躍が詳しく、たくさん書いてあり、歴史の勉強にもなると思うので是非読んでみて下さい。

白いジャージ

reY／著
スターツ出版

受験で本を読めない人もいるかと思いますが、私もその一人です。

先日、本屋さんでこのタイトルに惹かれ購入。読んでみると、時間も忘れてのめりこんでしまいました。

内容は、先生に恋をする一人の女の子を描いた物語で、先生とのやりとりや、主人公の複雑な心境などをリアルに、また、文面が生徒目線なので、わりとスラスラ読めます。おススメです♪

ワンピース デッドエンドの冒険

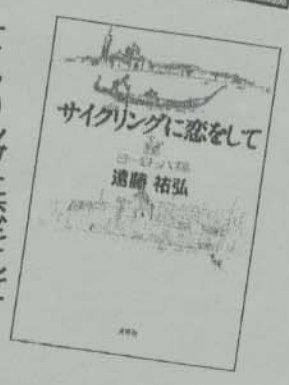
尾田栄一郎　浜崎達也／著
集英社

この本はだれでも知っているアニメで、そのアニメが小説になった本です。

しかも、所々に絵が入っているので、とっても面白い本です。読み終わったらもう一つのお楽しみがあります。小学生から楽しめるので、読んでみては？

サイクリングに恋をして ヨーロッパ編

遠藤裕弘／著
文芸社



この本は、心が落ち着かない時に、読むと、落ち着く本です。この本の中を見ると、ヨーロッパにある建物などが、写真ではなく、絵で表現されているので、それも、見所の一つです。後半には、作者の昔の写真が、載っています。

本当に、心が落ち着く本です。小さいお子さんにもおススメの本です。

こちら葛飾区亀有公園前派出所 THE MOVIE

秋本　治　大川俊道／著
集英社

この本も、だれもが知っているアニメです。読み終わると、楽しい気分になれます。太字のところが、この本のことを物凄く表現されているので、面白く、図書館の中で一番好きです。小学生におススメです！

こんにちは アン　上・下巻

バッジ・ウィルソン／著
宇佐川晶子／訳
新潮文庫

「あたしの名前はアン・シャーリー」…。

アンの両親は、アンが生まれてすぐ病気で亡くなってしまう。一人ぼっちでも、嫌なことがあっても、アンは元気をなくさない。この物語は、まだアンがマシュウとマリラに会う前の話です。赤毛のアンが好きな人も読んだことのない人にもおススメです。これを読めば、きっとアンのことが好きになると思います。

パソコン独占日記 パート2

こんにちは。みなさんいかがお過ごしでしょうか。私は元気に生きています！毎日暑くてまいってしまいます。

さてさて、いつものように思いつきで書いているこの連載。今日はこの新聞のことについて書こうと思います。

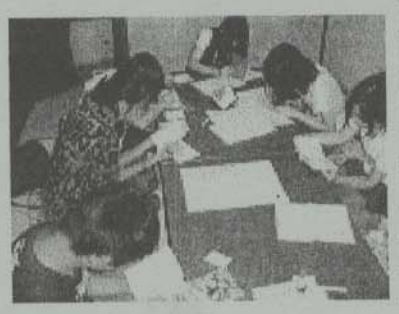
私がこのボランティアに入ってかれこれもう…何年か忘れてしまいましたが、中学生の頃に入ったのでかなり長くなります。今回は十一人でこの新聞を作りました。雰囲気はと言うと、毎回おしゃべりしながら楽しく活動しています。いろんな学校（学年も異なります）から集まっているので普段、他学年とはかかわりがない私にとっては新鮮です。活動開始時間は午後二時からなので朝眠くて起きられない人も大丈夫です。活動している時はイラストを描いたり、新聞のレイアウトを考えたり、パソコンで原稿を入力しています。私はイラストと、連載日記を担当しているので今回の活動の流れはというと→イラストを描く（しかし時間があまりにもかかる）→編集後記のタイトルロゴを描く→編集後記を書く→連載日記をパソコンに向かって入力中（現在居残り…）。

毎回思いつきでパソコンに向かっているのでかなり迷惑かけてます（すいません）。だけど三時になるとおやつがでるのでそれを励み（？）に頑張っています。

人数のことを最初に書きましたが、今、女子率がとても高いので、男子を募集しています。

今回は勧誘しているみたいな文章になってしまいましたが、これを読んでちょっとどういう感じか気になったら図書館のホームページに活動風景が掲載される予定（秋頃）ですので、ぜひ見て下さい。参加してくれる人大募集中です。

では手が痛くなってきたので今回はこのへんで。また今度。


ただいま皆で作業中！

心理テスト

出典
ヤングセレクション『これでバッチリ！まるごと心理テスト』
MYBirthday編集部／編
実業之日本社

あなたの前にリンゴとブドウがあります。どちらかひとつを食べるとしたらどっちを選ぶ？

（215ページより）